

すぎのこつうしん

平成28年11月 古川東町カトリック保育園

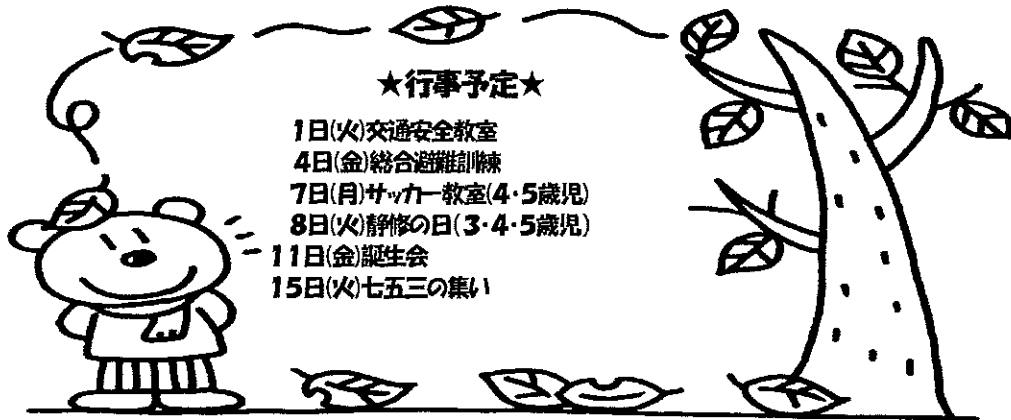
『「ありがとう」という感謝の心を育みましょう』

朝夕と日中の気温差が激しく、子ども達は咳や鼻水、発熱と風邪気味になったり、体調管理が難しい季節です。日中は長袖一枚で元気よく園庭を走り回っていても夕方は上着を着ないと寒くて外に出られない日が多くなってきました。季節の移り変わりを子ども達も肌で感じ、自分で衣服の調節ができるよう知らせるいい機会にしてほしいと思います。

私たちは日々、色々な事から恵をいただき生活しています。子ども達は保護者の方や他の大人の方たちに守ってもらわなければ生きていくことは出来ません。私たち大人も守られ支え合っていかなければ、生活することが出来ません。全ての人たちが恵を受けて、毎日を平和に生活しています。しかし、それをつい忘れてしまいがちです。自分が頑張っているのだから、あたりまえだと思ってしまいます。確かに自分があるからこそその生活ですが、まわりの人を気遣い生活していく事で、恵をいただいているのだと思います。

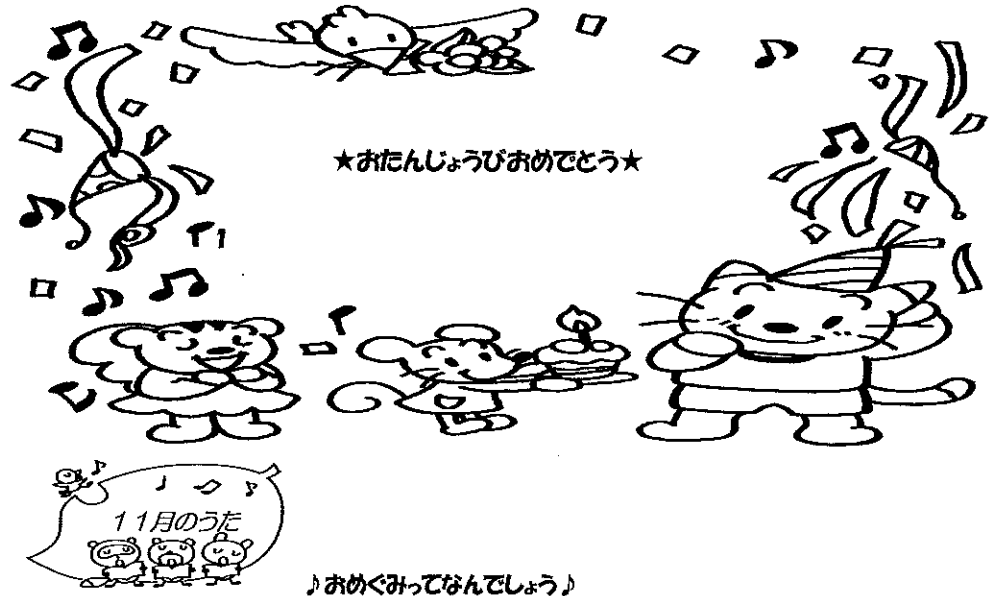
私はこの保育園に勤務し40年になりました。自分の力だけでは、こんなに長くは務められなかったらと思う。家族の理解とサポート、保育園と一緒に働いている職員の方の助け、そして子ども達の元気な笑顔と一生懸命挑戦していく姿に感動をもらいやってこれたのかなと思います。みんなの力に支えられ、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。心で思っているだけでなく感謝の気持ちを言葉で現すことはとても大事です。日々「ありがとう」と言葉にしていきたいです。

<園長 平野 義子>



★行事予定★

- 1日(火)交通安全教室
- 4日(金)総合避難訓練
- 7日(月)サッカー教室(4・5歳児)
- 8日(火)静修の日(3・4・5歳児)
- 11日(金)誕生会
- 15日(火)七五三の集い



★おたんじょうびおめでとう★

♪おめくみってなんでしょう♪

1. おめくみってなんでしょう イエスさまからいただいた みんなのしょうぶなそのからだ
そうよそれがおめくみよ
2. おめくみってなんでしょう マリアさまにまもられた みんなのきれいなそのころ
そうよそれがおめくみよ
3. おめくみってなんでしょう しゅごのてんしとごいっしょに あそぶたのしりほいくえん
そうよそれがおめくみよ

♪赤鬼と青鬼のタンゴ♪

1. あきかぜのわすれもの ゆうやけにピーヒャララ こんもりふかいやまおくに かぜにのってどいた
つつのいっぽんあかおにどん つつのにほんあかおにどん こころうかれてこころうかれておどいた
つきのひとみロンロンロン だんだらつツツツツツ ああよるほほまおどてるタンゴのイスム



「ありがとう」という感謝の心を育みましょう

私がカトリック保育園に勤め始めた時のことです。どんな些細なことでも職員同士「ありがとうございます」や「どうもね」と感謝し合い、とても素敵だと感じました。私も子ども達に「ありがとう」と自然に感謝し合えるよう知らせていきたいと思うようになり、以前よりも感謝する気持ちを大切に過ごしてきました。すると、子ども達は大人の姿をしっかりと見ているもので0歳児の子ども達も頭を下げ動作で「ありがとう」と感謝することができるようになってきました。

「ありがとう」と言われると誰でも心が温くなる素敵な言葉です。ご家庭でも生活や遊びの中で知らせていくことで育っていくのではないかと思います。

<ほんび組担任 木村 友香>



ぼんび組(0歳児)

- ＜ねらい＞
 - ・「ありがとう」という気持ちを動作や言葉で表す
 - ・友達や保育士と一緒に音楽に合わせて体を動かす
- ＜家庭連携＞
 - ・生活や遊びの中で「ありがとう」という感謝の気持ちを言葉や動作を使って知らせていきましょ
 - ・お子さんの好きなうたや季節のうたを一緒に歌いながら体を動かすことで、音楽の楽しさを伝えていきましょう

ひよこ組(1歳児)

- ＜ねらい＞
 - ・「ありがとう」の気持ちを言葉と動作で表す
 - ・自己主張を受け止めてもらい、安心感をもって過ごす
- ＜家庭連携＞
 - ・家庭でも感謝をする時には言葉にして伝えるよう心掛け、子ども達も真似をして動作や言葉で表せるようにしていきましょう

ことり組(2歳児)

- ＜ねらい＞
 - ・保育士や友だちに「ありがとう」と言葉で表す
 - ・友だちの真似をしたり、ごっこ遊びを楽しむようになる
- ＜家庭連携＞
 - ・様々な場面で「ありがとう」と感謝することをつたえていきましょう
 - ・朝の所持品を出すことに慣れてきました。汚れた服を自分でレジ袋に入れるよう伝えたいので、レジ袋を結ばずに入れて下さい

こねこ組(3歳児)

- ＜ねらい＞
 - ・いろいろな恵に気づき、感謝の気持ちを表現する
 - ・自分の気持ちを言葉で伝えたり、相手の気持ちを知らうとする
- ＜家庭連携＞
 - ・些細な事でも「ありがとう」と伝え、子ども自身も日頃から感謝の気持ちを素直に表しやすい雰囲気作りをしましょう
 - ・自分の気持ちを言葉で言ってみよう知らせ、足りないところは言葉を構ってあげたり子どもがおちついて言えるよう待ってあげましょ

うさぎ組(4歳児)

- ＜ねらい＞
 - ・様々な恵みに対して「ありがとう」と感謝の気持ちを表す
 - ・自分の意見を伝えたり、友だちの意見を受け入れながら遊ぶ
- ＜家庭連携＞
 - ・言葉で伝えるだけでなく、なぜ感謝するのか意味も知らせてあげましょ
 - ・自己主張が強くなる時期なので、相手の事も考えられるように働きかけていきましょう

ひつじ組(5歳児)

- ＜ねらい＞
 - ・人・事象・自然等様々な恵み、行いに感謝し、心から「ありがとう」と言える
 - ・清潔を意識し、気持ちの良い生活をしようとする
- ＜家庭連携＞
 - ・感謝の気持ちを言葉で伝え合う喜びを味わえるよう、互いに言い合っていましょ
 - ・清潔で気持ちの良い生活を送れるように、丁寧に鼻をかんだり、手を洗ったり、爪を切るなど意識づけていましょ



＜給食室＞

「いただきます」「ごちそうさま」
 食事の始末で使っている言葉です。毎日何気なく使っていますが、食材や作ってくれた人、運んでくれた人、調理してくれた人への感謝の気持ちが込められている大切な言葉です。家族ぞろって感謝の気持ちをもって言えるといいですね。



お父さん・お母さんから

ことり組からお世話になった〇〇も早いもので来年は小学生です。最初のうちは先生方にご迷惑をかけてしまう事もありましたが、温かく見守ってくださった先生方、〇〇に刺激を与えてくれたお友達との関わりを通して自信が持てたのでしょ。「パパ、見て！これ出来る様になったんだよ！」「〇〇、これ頑張るんだ！」という声か聞こえるたび私達家族も元気を分けてもらいました。残りわずかな保育園生活となりましたが、たくさんの思い出を作れるように見守っていただきたいと思いましょ。最後になりましたが、通人に関わっていただいた皆様、本当にありがとうございました。

<ひつじ組 〇〇〇〇くんのお父さん・〇〇〇〇さん>



★ おしらせ ★

- ・7~14日 高等看護学校より実習生(4名)
- ・15、16日 古川南中学校生職場体験
- ・29日 古川第三小学校生体験学習

それぞれ学生が来ます。宜しくお願いましょ。

※平成29年度入所継続児童現況調査票の提出は18日(金)までお願いましょ。





あなたの一分間拝借

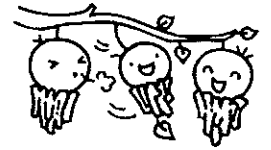
人間は、ひとりで生きることが出来ません。多くの恵みによって生かされているのです。大自然の恵みをはじめとし、両親、友人たちの支え、励まし等によって生かされている自分に気付く心から「ありがとう」という感謝の気持ちを表すことが『人』としての務めであり、基本的姿勢であると思います。

「ありがとう」、それはいかにも簡単なようで、とても難しい言葉のようです。子どもも大人も、心の中で解っていても、つい言いそびれたり、気が付かないで言わなかったりして後悔することが度々あるものです。特に家族間では、いちいち言わなくても別に気に留めなかったり、水臭いなどと無視したりする風潮もあります。「親しき仲にも礼儀あり」ですから、言うべきときにきちんとと言えるように人間性教育、人格形成の重要な課題として家族ぐるみで気軽に、どんな小さな事にも「ありがとう」と言い合える家庭であるよう自重自戒いたしましょう。

まことに「ありがとう」と言うことは、『有り難き』ことと痛感させられます。「ありがとう」は、感謝とも言います。「謝」に字を使ってお礼を表すところに「ありがとう」の深意が秘められていることに心の目を向けてほしいものです。漢和辞典によれば、「謝」は「あやまる」「ことわる」ことを意味すると書かれています。ありがとうと感謝の意を表す前に何かあやまらなければならないことがあったのか?…恵みを、贈り物を、奉仕を、注意等を頂いたけど何か悪いことでもしたのかな…考えさせられます。

感謝を言い表す前に、自分の至らなさ、不完全性を心から認めて「謝り合う姿勢、自ら謙る(へりくだる)心」がなければ、真実の感謝をあらわしたことになることを教示しているのです。それは、私たち人間は何一つ自分で得た者ものはないからです。命も健康も知識も技術も財産も権力も全ての力は与えられたものであると云う原点を忘れてはいけません。

中国語で「ありがとう」を「謝 謝」[シェ シェ]といいます。ポルトガル語では、「ありがとう」をobrigado(オブリガート)といいます。これはラテン語 obligatio(オブリガチオ)の派生語で義務という意味です。文字は言葉の深意を伝えている気がします。「ありがとう」ということは人間が人間らしく生きねばならないということを示していると言っても過言ではないと思います。「ありがとう」は明るい素直な心で、自分の無力、いたらなさを認めながら交わし合う言葉であり、その土台には謙虚な姿勢が求められていることに目覚め、血の通った感謝は人間の品性を高めます。感謝のあるところに神は新しい恵みをあたえてくれます。



過日、南米チリーの鉱山で働いていた33名の労働者が落盤事故に遭い地下700mに70日間も生き埋めになり、全員無事救出されたニュースを見たときのことを忘れられません。それは最初に助けられた63歳の老人が駆け寄ってきた家族を両手を広げてさえずり、自ら大地に膝をつき、十字を切って神に感謝したのでした。当地の司教様は信徒と共に教会でミサを捧げていることも報道されました。これは国民一人一人の協力によってなされた愛の奇跡であると思います。

63歳の福音宣教の姿です。

重い皮膚病を患った10人の人々がイエスに癒されたとき、たった一人の外国人だけがイエスの所に戻って来て感謝したことが聖書に書かれています。イエスはあなたの信仰があなたを救ったのです!他の9人は、何処に?と仰せられた。信仰と感謝の心の関係を啓示された聖書の啓示です。熟読玩味に値する箇所です。11月の目標の糧にさせていただきたい!ものです。

(しカ 17の11~19)

- ありがとうは、あなたの品性を高め、深める!
- ありがとうは、家庭、職場を温かい雰囲気です!
- ありがとうは、信仰に通じる道、永遠のいのちの道!!
- ありがとうは、両親の膝の上から教育されるもの。
- ありがとうは、その人の人格を証するもの。笑顔で明るく元気に・・・。
- ありがとうは、謙遜のしるし。あなたの救いへの道に至るもの。
- ありがとうは、新しい恵みの源泉、源。信仰の恵み、超自然界、恵への至る道。
- ありがとうは、神と共に生きる世界への道に通じる大きな力となるもの。

カトリック古川教会
司祭 川井 啓

